



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市獺郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- | | | | |
|----------------|----------|----------------|----------|
| ■ 第17回光友会文化祭開催 | P1 | ■ 秋のイベントは盛だくさん | P2 |
| ■ 利用者・家族会 | P3 | ■ 行事予定・編集後記 | P4 |

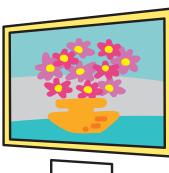


第17回光友会文化祭が10月2日から10月27日までの4週間にわたり開催されました。今回は光友会創設40周年という節目にあたり、よりたくさんの方にご理解いただけるよう長期間の開催となりました。会場は湘南希望の郷かわうそギャラリー・ライフ湘南・寒川まち食堂の3か所に展示場を設置し、利用者の方々の作品を紹介しました。

希望の郷からは、アクティビティプログラムの中で作成した作品です。美術グループからは絵画、リビンググループからは共同作品、文芸グループからは入居者の思いが綴られた文章が、点字グループからは記憶を辿って書いた文章が、そして陶芸グループからはお皿

やオーナメントなどの力作が出展されました。また、写真や詩、星をテーマにしたカレンダーなどを個人で出展された方もいます。数々の作品全てが入居者一人一人渾身の作品と、見学に来られた方々も大変満足された様子でした。

また、10月21日は、収穫祭が予定されていましたが台風のため中止となり、その日はかわうそ農園にて収穫されたさつま芋をふかし芋でいただき、来場された皆さんは楽しそうなほっこり顔でいっぱいでした。



御所見文化祭見学

10月21日御所見市民センターにて行われた御所見文化祭に10数名の住人さんが、午前・午後に分かれて見学に行きました。台風接近に伴い、雨天のために楽しみにしていた模擬店を回ることもできず、またセンター内では選挙の不在者投票も行われていたこともあって、大変混雑していたため、残念でしたが見学も早々に引き揚げてきました。



悪天候の中1日お付き合いくださったボランティアの方々には、ありがとうございました。来年はゆっくりと見学し、ゆっくりお茶ができたらいでですね。

サロンあすみの会

9月30日、今回のサロンあすみの会は常時夜行なっていたものを昼間の13時半からとして開催しました。それゆえか、35



名とたくさんの方の参加を見ることができました。そして、昼間ならではの元気有り余る

ような盛り上がりもあり、歌と一緒に口ずさみ、楽器を鳴らしながら楽しむ人といろいろな楽しみ方が伺えました。お茶会では、せんべい、チョコレート、バームクーヘンを口いっぱいに頬張り、お茶やコーヒーを何杯もおかわりをして、皆さんそれぞれに満足顔でいっぱいでした。ラスト「あの素晴らしい愛をもう一度」では最高の盛り上がりを見せ、9月のサロンあすみは大盛況で幕を閉じました。

ハーモニカ交流会

9月29日午前、かわうそ2階にて寒川クリスタルハーモニーさんをお迎えして交流会が行われました。はじめに今年7月に亡くなられた作曲家の平尾昌晃さんを追悼して、ケアセンターの利用者さんによる「星は何でも知っている」「瀬戸の花嫁」の独奏がありました。住人の皆さんにとって馴染みの曲ということもあって、故人を偲んで大きな声で歌っていました。毎回、季節の曲、住さんのリクエスト曲などを合奏、二重奏、伴奏と雰囲気を変えて、演奏して下さるクリスタルハーモニーの皆さん。次回は、どんな演奏をして下さるのか楽しみです。



秋の
イベントは
盛りだくさん

希望寄席



9月29日湘南台市民シアターにて希望寄席が行われました。

今回は光友会創設40周年記念で、あの笑点でもお馴染みの三遊亭好楽さんが出演されました。希望の郷からは6名の方が参加され、行きの道中から興奮を隠しきれない様子です。

会場の照明が落とされ、大きな拍手が響き開演となり、若手の落語家、中国ゴマのパフォーマンスと続いていくと、会場はにぎやかな笑いと熱気に包まれていきました。

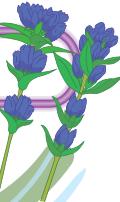
大トリで三遊亭好楽さんの演目となると、繰り出される見事な話芸に一同また一段と



引き込まれます。笑いに包まれたあっという間の2時間、皆至福の時を満喫できました。

◆せせらぎ会だより◆

11月(霜月)。文字通り北の国から
冬の便りが届く時節を迎えた。



錦秋の山並、晩秋の瀬郷。今年は、リアルタイムで田植えから収穫までを見届けた眼前の田んぼ。今は、一仕事を果たし終えた安堵の風に吹かれ、普段着の日常に戻りました。

その一方で、黄金色の主役が消えた刈り田に、取り残された落ち穂と切り株たち。一見すると、閑散とした景色に写ります。しかし、少し視点を変えて見れば、一面に点在する役者達は、一定の間隔でリズムを刻むシンプルな構図で、縦に横に真っすぐに整列しています。

そして今度は、それ自体が表現者として光と影を宿し、見事に晩秋の情景を描き出しているのがわかります。それは同時に、来たるべき冬の訪れを素直に受け入れる、自然の懐の深さを暗に物語っているようにも映ります。

さて、周辺の田植えと同時期に着工した、大規模改修工事も居住棟をほぼ完成させて、いよいよ最終工程を迎えました。今月からは、全面改装する厨房工事と変電設備の新規増設工事が順次はじめられます。

時は流れ、季節も変わりました。あの、着工時の緑の風は、今や木枯らしに取って変わりました。この半年余りの工事期間中、すっかり顔なじみになった工事関係者の皆様。法人創立40周年の佳節を有終の美で飾るべく、最後まで安全第一・絶対無事故の工事を宜しくお願い致します。 文責・自治会(K.I.)

湘南希望の郷 家族部会の皆さんへ

家族部会長 眞鍋 直規

ウイルスが暑さに強くなったのでしょうか、今季はインフルエンザが早目に流行っています。家族として、来所時には、マスクの着用、手・衣服などのアルコール消毒など、郷内に持ち込まないような協力が必要です。また、家族が罹らないことが一番ですので、早目の予防ワクチン接種など免疫力を高めて行きましょう。

さて、来年1月12日(金)のチャリティーコンサートの出演者が新生「サークル」に決まりました。光友会創設40周年記念年度でもありますので、ご家族での参加は勿論のこと、知人や友人の方々への声掛けもお願いしたいと思います。券購入については、佐藤・眞鍋までご連絡ください。

<12月・1月行事予定>

◆家族部会2017年第6回定例会

12月4日(月) 10:30～12:00

場所：湘南希望の郷

◆光友会新春の集い

1月5日(金) 14:00～

◆第35回チャリティーコンサート

1月12日(金) 18:30開演

場所：藤沢市民会館大ホール

コキア（ホウキギ）

ゴーズガーデンの秋はコキアの赤に染まります。

細かい茎に細身の葉まで濃いピンク色。

花言葉は「私はあなたに打ち明けます」

ほんのり赤くなつて思いを伝える少女のように感じたのでしょうか。

種は「とんぶり」に、茎は乾燥して束ね「箒」として活用されるとか！



シリーズあの時に思う④

懐かしい思い出

三浦ナナミ

希望の郷で暮らして22年になります。住人さんとの思い出はいろいろあります。今は亡くなられた宮本さん、佐藤輝雄さんとの思い出は特に懐かしいです。

宮本さんは、一緒に点字の勉強した仲間。男性なのに声がアグネス・チャンに似ていて、エンジエルスコンサートの時に「ひなげしの花」を歌ってもらったら、とても上手に歌えていてリクエストして良かったなあと思いました。

佐藤輝雄さんは豪快な方でした。いつも佐藤さんの洋服などを洗濯をして、洗濯物をたたんで届けたり、冬なのに靴下を履いていないのを知って靴下をプレゼントしたこともあります。「煙草がないから、くれ」と言われて、私の残り少ない煙草を朝昼夜の食後用にと3本上げたのに、一気に全部吸ってしまって驚いた事など、いろいろなことが思い出されます。楽しかったことはいつまでも大切にしたいと思います。



10月3日藤沢駅からサンパール広場へ向かう通路にて赤い羽根共同募金運動の街頭募金に辻さんが参加してきました。ワークショップの利用者さん達と共に元気な声で町行く人へ募金の呼びかけをしました。毎年10月～12月までの運動には協力をしてきましたが、今年もたくさんの方々より募金していただき、神奈川県共同募金会へお届けしました。

◆11月の予定◆

健康課より



藤沢病院 石井 Dr. 来診 30日

御所見病院 山内 Dr. 来診
8日 22日

厚誠会歯科 来診
7日 14日 21日 28日

インフルエンザ予防接種
8日 22日

行事

RV体育館練習 15日

身障施設協ステージ発表
..... 18日

住人生活会議 30日

ボランティア募集!

11月18日(土)太陽の家体育館に於いて、神奈川県身体障害施設協会主催のステージ発表が開催されます。希望の郷含め、日中活動にて合唱やハンドベル演奏、ダンスなどに取り組んでいる10施設10ステージが、本年も出演する予定です。当日のお手伝いをしていただけるボランティアさんを募集しています。

担当：アクティビティ 高島・山崎



段々と、寒さが身に染みる季節となっていました。11月誕生日を迎えます。希望の郷で過ごすのも6回目となりました。

日々の流れが本当に早く感じます。

だからこそ、1日1日を大切に、利用者さんと一緒に過ごす日々を大事に、支援していきたいと思います。

(S・M)

